

## フクビ樹脂製開口枠

# 「UB枠開戸 FS-165 3方枠セット」 「UB枠引戸 FS-165 3方枠セット」

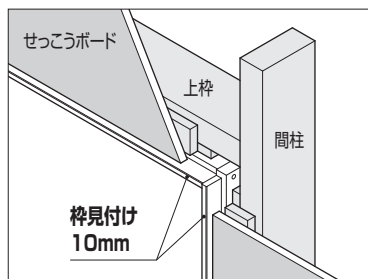
## 施工説明書

このたびは、フクビ製品「UB枠 開戸・引戸FS3方枠セット」をお買い上げくださりまして有難うございました。下記の施工説明をよくご覧の上、正しく施工を行ってください。

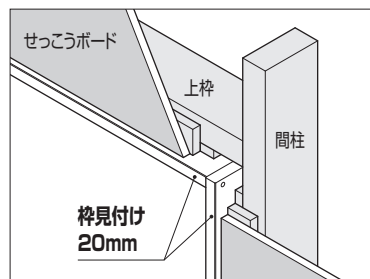
### ■設計・施工時の注意

- 本製品は「接着剤・ビス併用」にて木下地に施工してください。接着剤を使用しない場合、外れ、脱落によりケガをする恐れがあります。(ビス併用できない場所に施工する場合は、[4. 下地材とのビス留め]を参照ください。)
- 本製品は枠見付け寸法10mmおよび20mm対応となっています。壁仕上り材の仕上げサイズにも影響いたしますのでご注意ください。
- ブラック色は傷や汚れが目立ちやすいため、施工直前に養生マスキングを剥がすなどして留意ください。
- 軽量鉄骨下地への施工も可能です。巾寸法を調整してご使用ください。
- 浴室ドア枠アンクル用の切り欠きは不可です。
- 設計・施工時、切断が必要な場合に3方枠見付け側・化粧面の向きにご注意ください。
- 設計・施工時、3方枠組上げの際、タテ枠側2mm勝ちとなるようにずらして納めてください。

### 枠見付け10mm納まり



### 枠見付け20mm納まり

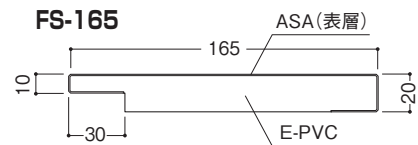


### ■規格

開戸 3方枠セット		引戸 3方枠セット	
枠見付け 10mm	枠見付け 20mm	枠見付け 10mm	枠見付け 20mm
呼称	セット内容	呼称	セット内容
開戸FS-165 3方枠セット	縦枠 FS-165 / 2,220mm×2本 上枠 FS-165 / 800mm×1本	引戸FS-165 3方枠セット	縦枠 FS-165 / 2,220mm×2本 上枠 FS-165 / 1,800mm×1本

●色：ホワイト、ブラック

### ■製品図



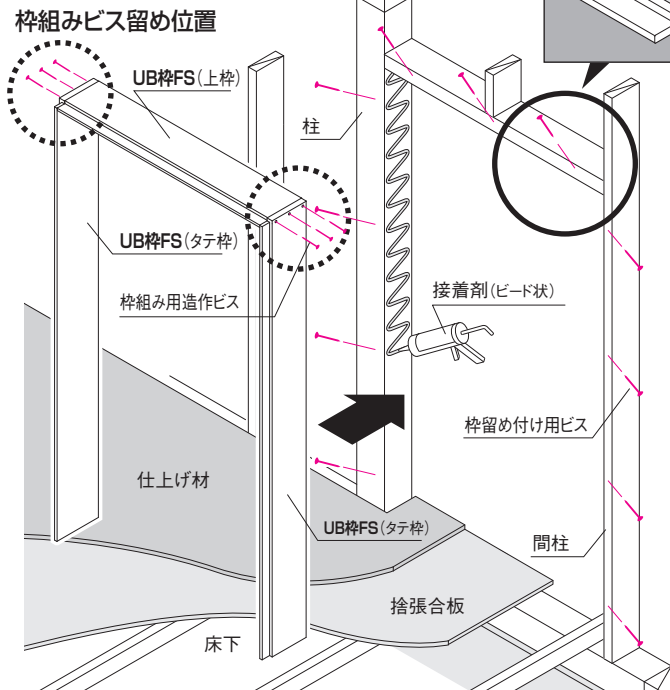
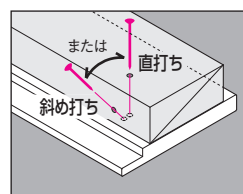
### ■あらかじめご用意いただくもの

- 枠組み用造作ビス (φ3mm程度、6本)
- 枠留め付け用ビス (φ3.8mm程度、約20本)
- 接着剤 (変成シリコン系)
- 電動ドリルおよびドライバー
- 電動丸鋸
- ドライバー用ドリル刃 (φ2~2.5mm)

### ■施工図

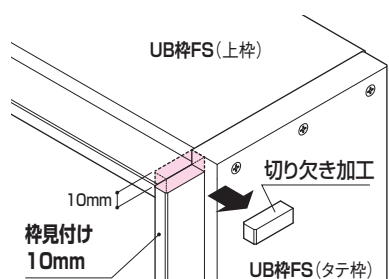
#### 枠見付け10mm納まりの場合

#### 【上枠(縦枠)のビス留め】



#### 【枠組みビス留め位置】

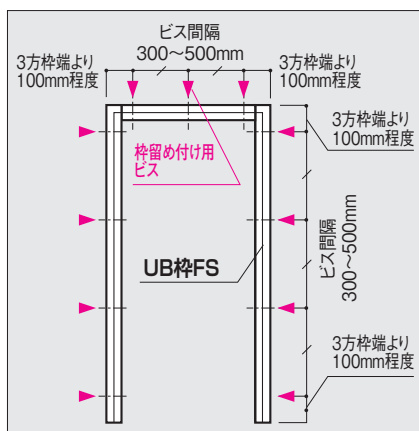
- タテ枠側面より上枠へビス留めします。(片側3箇所、下図参照)



#### タテ枠上部の切り欠き

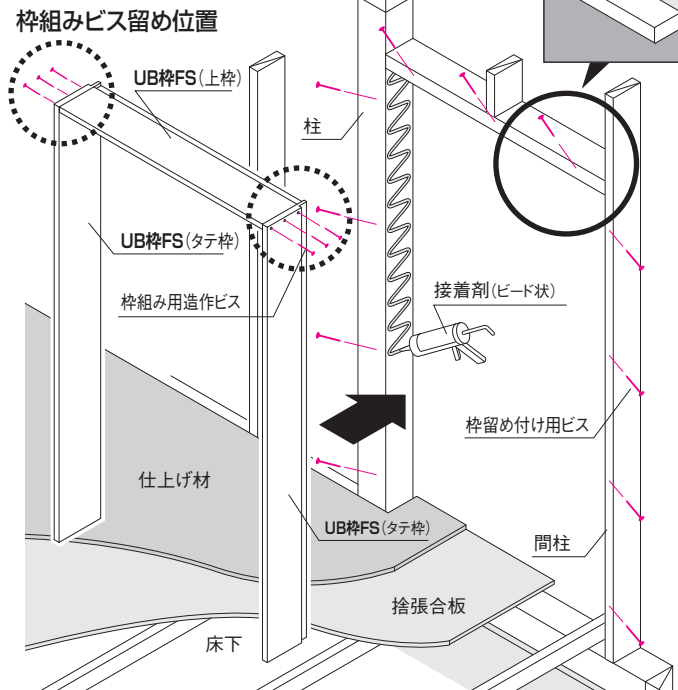
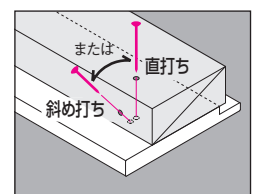
- 上枠の取り付け位置に合わせてタテ枠上部(左右2箇所)の切り欠き加工を施します。

#### 【下地材とのビス留め位置】



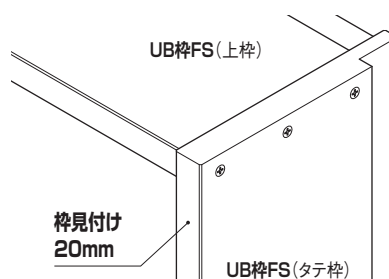
#### 枠見付け20mm納まりの場合

#### 【上枠(縦枠)のビス留め】



#### 【枠組みビス留め位置】

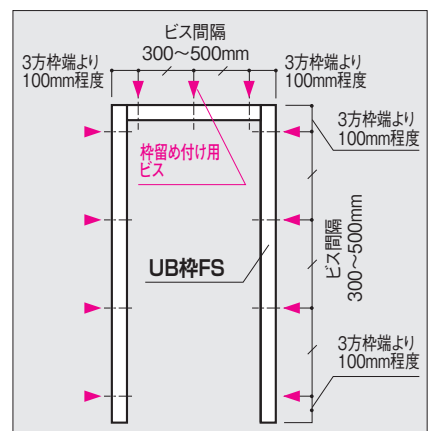
- タテ枠側面より上枠へビス留めします。(片側3箇所、下図参照)



#### タテ枠上部の切り欠き

- 不要です。

#### 【下地材とのビス留め位置】



■施工要領

## 1. 下地、浴室ドア位置の調整

UB枠FSの厚み(20mm)に合わせて取付け下地と浴室ドア枠アングルの納まりを調整してください。

- 取付け下地はガタツキがないように組んでください。
- 浴室ドア枠アングルの仕上げ高さを脱衣室床面から3mm上の位置に調整してください。

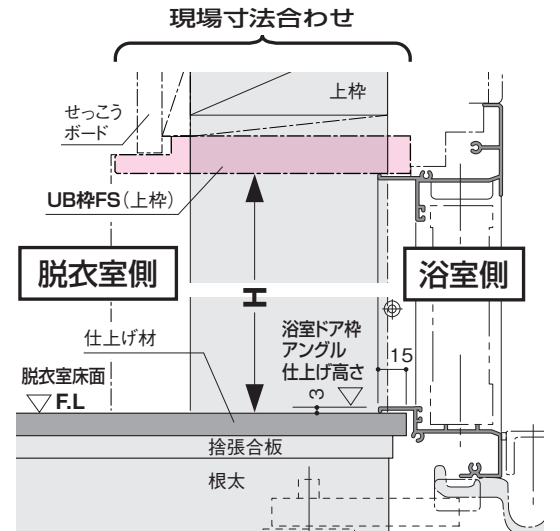
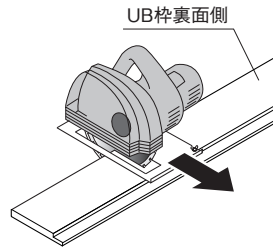
## 2. 切削、枠組み

浴室ドア枠寸法と壁厚に合わせて、長さ幅を切断します。  
(参考納まり図ではタテ枠の巾が2mm大きいタテ勝ちとしています。)

切削後、縦枠と上枠を枠組みします。ドリルで先穴(φ2~2.5mm程度)を開けて枠組み用造作ビス(φ3mm程度)でビス留めしてください。

※ビス留め位置はオモテ面【■施工図：枠組みビス留め位置】を参照ください。

- 切断時には製品の可視面に傷が付かないよう、工具の向きに注意してください。
- 丸鋸を使用する場合は、製品裏面で金具がスライドするよう製品の向きを変えて切断してください。



## 3. 接着剤塗布

UB枠FSと接する木下地側全面に変成シリコン系接着剤をビード状に塗布し、組み付けたUB枠FS(3方枠)を下地にはめ込んでください。

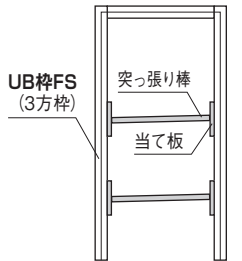
- ビード径は7~8mm程度としてください。

## 4. 下地材とのビス留め

取付け位置を確認後、木下地裏面または側面から枠留め付け用ビスでUB枠裏面と木下地をビス留めしてください。

※ビス留め位置はオモテ面【■施工図：上枠(タテ枠)のビス留め/下地材とのビス留め位置】を参照ください。

- 木下地側からビス留めできない場合は、接着剤が硬化するまで(1~2日程度)突っ張り棒使用(右図参照)してUB枠FSが下地から浮き上がらないように密着してください。

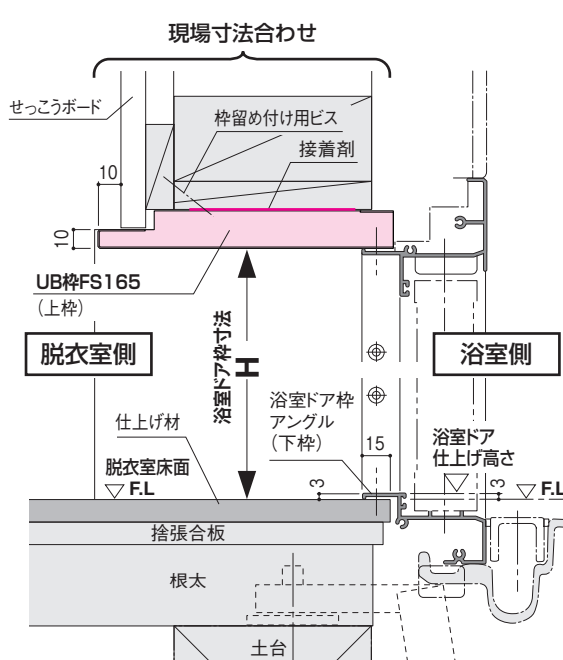
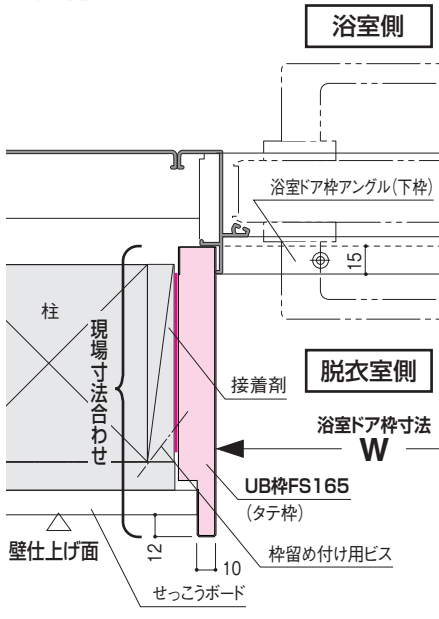


■参考納まり図

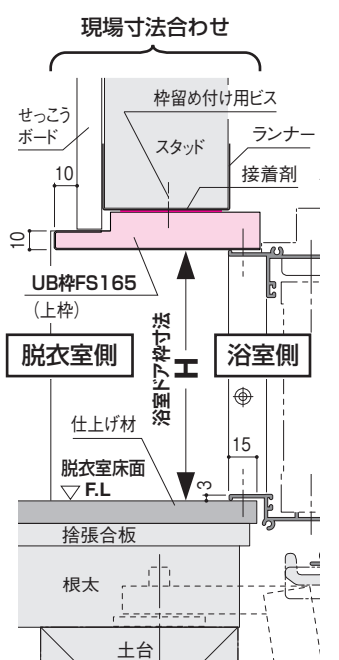
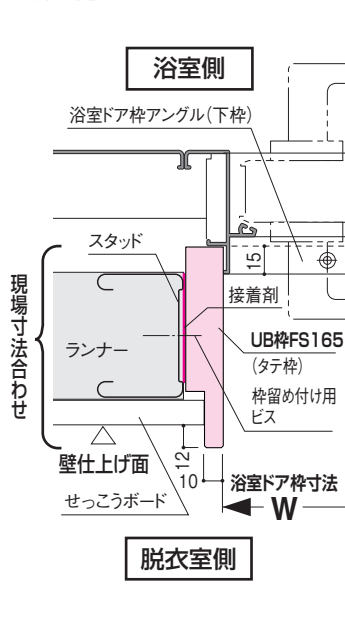
### 木造納まり

### 軽量鉄骨納まり

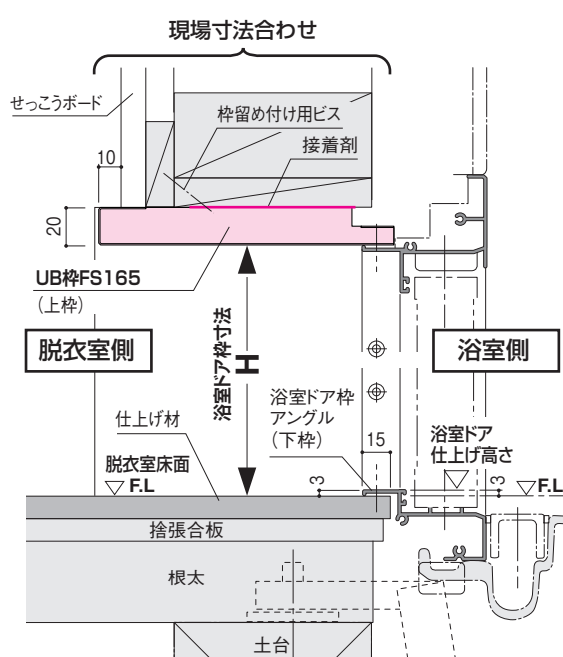
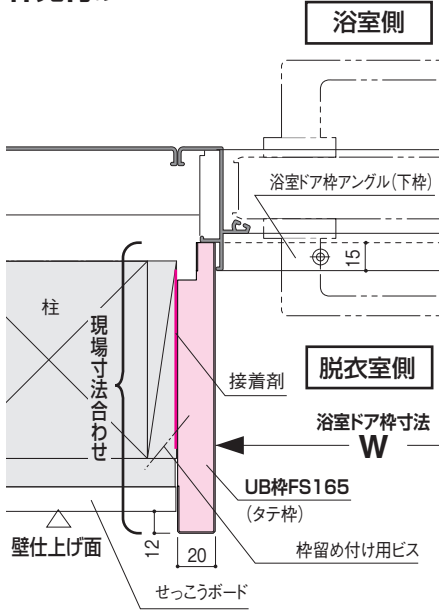
#### 枠見付け10mm



#### 枠見付け10mm



#### 枠見付け20mm



#### 枠見付け20mm

